

団体紹介

2つの特集(ビジネスと人権、ビジネスと性的マイノリティ)に関わって、活動をされている民間団体の活動を紹介します。

一般社団法人 公正採用人権啓発推進センター

■団体について

公正採用選考システムの確立、社内人権研修等の推進に関する基準を定める等、行政や関係団体と連携しながら公正な採用選考の実現に向けた支援を行うことを目的に、平成23(2011)年に企業自らが設立しました。(令和6(2024)年1月現在の会員数149)

■活動について

①「宣言」「認証」制度

センター独自で「公正採用」「人権啓発」について遵守すべき基準を提供し、この基準に基づき積極的に取り組むことを自発的に宣言いただきます。宣言企業のうち、認証申請した企業について第三者委員会の審査を経て認証しています。当センターのホームページ等で広く紹介するとともに、企業イメージや社会的な評価を高めることができます。(「宣言」80企業、「認証」24企業)

②研修会・講演会の開催

公正採用や人権啓発に役立つ会員向けの研修会や講演会を定期的に開催しています。

〈最近のテーマ(例)〉

「LGBTQの基礎知識と公正採用におけるポイント」「採用選考におけるデータ・AIの活用と法的問題」「ビジネスと人権に関する指導原則」「就活ハラスメント防止」等



③ハンドブック類の作成、提供

「LGBTQ公正採用のためのハンドブック」「採用関係法令一覧」等専門家の監修による各種資料を作成し会員へ提供しています。

■今後に向けて

ビジネスと人権、ダイバーシティ、AIの利活用等、「公正採用」「人権啓発」を取りまく大きな環境変化にも対応し、人権デューデリジェンスの視点を入れた取り組み等、行政や関係団体とも連携した活動を推進します。

一般社団法人 公正採用人権啓発推進センター

🌐<https://kousei-jinken.or.jp/> ☎06-6949-8410

✉info@kousei-jinken.or.jp

認定NPO法人 ReBit

■団体について

ReBitはBit(少しずつ)をRe(何回も)繰り返し、LGBTQを含めたすべての子どもがありのまま大人になれる社会をめざし活動しています。平成21(2009)年に学生団体として発足し、平成26(2014)年にNPO法人化しました。

■活動について

教育、キャリア、福祉の3軸で、LGBTQも包摂した社会づくりに取り組んでいます。

学齢期には、「(先生に)性別違和の相談をしたら口止めされ、自認する性別で通学できなかった」「(身近なおとなに)『思春期の気の迷い』『あんたはおかしい』と言われてつらかった」等の困難があり、いじめや不登校の割合も高い状況です。

また、「トランスジェンダーだと伝えたら内定を取消された」「同性パートナーが家族と認められず、看護休暇や慶弔休暇が取れなかった」等、就活・就労時のハラスメントや、LGBTQが想定されていない制度設計に困ることも。

さらに、LGBTQは精神疾患のハイリスク層ですが、福祉・行政サービスを利用する際に困難が多く、セーフティネットを利用しにくい現状があります。

教員・企業担当者・福祉関係者等各分野の皆さまへ、研修や教材で情報を届け、実践に伴走することで、この状況を変えること



をめざしています。

■今後に向けて

福祉のなかでLGBTQも包摂するモデルを実現するため、就労移行支援事業所を運営しており、令和5(2023)年12月に大阪市北区に拠点を開所しました。福祉は地域に根差したもの。みなさまと連携しながら、LGBTQも暮らしやすい地域づくりに取り組んでいきたいです。

認定NPO法人ReBit

🌐<https://rebitlgbt.org/> ☎06-6766-4969

✉info@rebitlgbt.org